

親子でふれあい 元気いっぱい!

3月に「大きくなったお祝い会」をして、子どもたちの成長を保護者と共に喜び合い、そしてまた、新しい年度を迎えました。



子育て支援センターは保育所・子ども園に入る前の子どもさんと保護者の方が一緒にゆったりと楽しく集う所です。親子での遊び場だけでなく、子育ての情報提供・育児の悩みや不安などの相談も行っています。保護者の方々の友だち作りができる場にもなっています。

毎週火・金曜日には、季節の行事やふれあい遊びなど、親子で楽しめる様々なプログラムを作り活動しています。

登録は、随時受け付けています。どうぞ皆さんお気軽にご利用下さい。



社会福祉法人
浩福会

桃の木・桃の花

浩福会恒例の「ももまつり」も新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりましたが、桜は平年よりも早い開花となり、グループホーム桃の木の桜も3月25日頃には満開を迎えました。

満開の桜の木の下で記念撮影をしたり、窓越しに桜を眺めながらお弁当を食べたりと春の訪れを満喫しました。日に日に暖かさが増し、気持ちの良い季節になりました。

りました。

今年も引き続き新型コロナウイルス対策を行いながら、安全で楽しい福祉運営を行ってきたいと思います。



きれいになった保育所うれしいな



3月14日に学校支援ボランティアの方と保護者の方が保育所のランダの柵や遊具のペンキ塗りをしてくださいました。

仕上げはペンキ屋さんボランティアで行ってくださり、子どもたちがたくさん遊んで塗装が剥がれていた遊具が見違えるようにきれいになりました。

翌日、登所した子どもたちは、遊具がきれいになっていることに気付き「なんかきれいになっとるなあ!」「すべり台がピカピカや!」と大喜びしていました。「ぞうのすべり台したい!」「つるつるお山登りたい!」と、さっそくきれいになった遊具めがけて走り出し、嬉しそうに遊んでいました。新年度になり暖かな春の陽ざしの中、新しくなった遊具でのびのびと遊ぶ子どもたちの姿が見られています。学校支援ボランティアの方や保護者の方、最後まででいねいに仕上げてくださいましたボランティアのペンキ屋さんへの感謝の気持ちも感じているようでした。



飯山北小学校

かわいい一年生との出会い

六年一組 亀田 大知

僕は、入学式の時に一年生の先頭に立ち、一緒に入場をしました。新しく入学してきた一年生を見て「自分もこんなに小さかったのか」「自分は入学式の時に何を考えていたのだろう」と思いました。また、かわいい一年生と学校生活を過ごすことが、とても楽しみになりました。

これから、一年生とペア活動をする時に、最上級生としてがんばりたいことは、一年生に小学校が楽しいと思ってもらうことです。僕が一年生の時、



当時六年生だったペアさんが色々なお話をしてくれて、楽しかったことを今でも覚えています。だからこそ、僕も頼りになる六年生になれるよう、積極的に一年生と関わりたいと思います。